武　一　中

令和６年３月２５日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ５－１９号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

身に付けたのは「読書力」

校　長　　中嶋　建一郎

19 日に第 77 回卒業式を無事終了しました。久しぶりに 1・2 年生が参加しての式となりました。卒業生に向けてのメッセージの一部を紹介します。

はじめに皆さんに考えてもらおうと思います。皆さんが、この第一中学校での３年間で、身に付けたものの中で、「これは将来も役立つな」と思えるものは何でしょうか。思い浮かべてみてください。いろいろと考えが出てきますか。では、隣の人と意見交換してみてください。卒業式でしゃべっていいのかと思うでしょうが、お願いします。ご来賓の皆様、保護者の皆様もどうぞ、お近くの方と意見交換してみてください。「一中での３年間で身に付けたものの中で将来役立つものは何でしょう」

きっと一人一人違うと思います。各教科で学習したこともあるでしょうし、その学習に向かう態度や気持ちなどもありそうです。部活動や委員会活動での技術的な向上や人間関係の築き方、リーダーシップやフォロワーシップなどなど、卒業生の皆さんなら 117 通りありそうです。

では、私が考えたものを紹介します。それは、皆さんが毎日続けた「朝読書」です。「朝読書」で、皆さんは「読書力」を身に付けました。将来の役に立つというあいまいな聞き方でしたが、読書にはいくつかの側面があります。例えば、学習。本を読むことで、新たな知識や考え方などを知ることができます。多くの先人が様々な工夫を凝らして、分かりやすく、時に深く理解できるように文章で表現してくれています。また、別の例だと、人生の楽しみ。物語や小説など、次はどうなるのだろうとワクワクしながら楽しむことができます。この読書の楽しみについては、卒業生の皆さんも賛同してくれる人が多いと思います。

「それほど真面目に朝読書をしていませんでした」という人もいるでしょうが、皆さんの感覚の中に「読書は日常」となっているのが強みです。これから通学に時間がかかる人が多いでしょうから、そういった時間を利用して読書を進めましょう。

新たな進路に向かう皆さんには、自分の道を切り開いていく力を発揮してほしいと思っています。その力はこの中学校３年間で、十分身に付いたと思います。辛い時、苦しい時もあるでしょう。そんな時には「読書の力」を思い出してください。本にはあらゆる先人の知識が詰まっています。きっと皆さんを勇気づけてくれるでしょうし、解決方法も教えてくれるはずです。皆さんには「読書の力」が身に付いています。これからの生活に役立ててください。

以前に習慣の話をしたときに「はじめに人が習慣をつくり、それから習慣が人をつくる」というドライデンの言葉を紹介しました。この言葉のように、3 年間、毎朝読書を続けることによって、気づかないうちにとても大切な力を手に入れていたのだと思います。これからも続けていきましょう。

◇お知らせ◇

本日、修了式後に離任式を行いました。教職員の異動について３月１９日に新聞報道等がありましたので、この紙面でも一部お知らせします。転入者につきましては、４月に改めてお知らせします。

副校長	岡田　正	武蔵野市立第二中学校へ
非常勤教員	井出　芳江	武蔵野市立第二中学校へ
特別支援教室専門員	高橋　雪野	武蔵野市立第五中学校へ
市派遣相談員	鬼頭　啓介	市教育支援センターへ

◇◇一中生の活躍◇◇

【体育優良生徒】

３年Ａ組　草野　大星　　３年Ｂ組　森髙　榎梨

【中学校優良卒業生】

３年Ｂ組　会田　創士　　３年Ｃ組　和田　みな